

○インスペクターからのコメント（57回）

まだまだ虫の問題や浸食の問題等がありますけど、自分たちの小さな努力である程度まで防げる問題もあるので、力を合わせて解決していきましょう。これまでやってきたことは、50年後、100年後まで残るものですので、完成の時の喜びを夢見て、がんばっていきましょう。



岡村
インスペクター

自然を切り取る前提で山の中に道をつくれますから、自然への悪影響を承知した上で、自然に対する負荷をいかに少なくするかという点が重要な問題なのです。今まで積み上げてきた活動の成果がきちんと理解していただけると、その点が非常に重要なことだとわかっていただけたと思います。



大竹
インスペクター

タヌキに代わってお礼を言いたいくらいのトンネルが出来上がりましたね。でも、こうして生き物と共にやってきたことは、ベストだと思っていません。まだまだ考えて、やらなきゃいけないことがたくさんあります。やれることが次々でできます。私達こんなにやってるんだよ、という気持ちはもう一度気を引き締めてよろしくお願いします。



長谷川
インスペクター

◇照明実験の報告

9月15日(火)、照明実験を行いました

3回目

前回の実験結果から光があれば虫が集まってくることがわかりました。今回は、光の広がりともるさについて、試験施工されたナトリウムランプの他に、LEDランプと蛍光灯を用いて比較しました。



蛍光灯



LED（標準）



LED（半分）



◆工事の状況と今後について◆

弥富相生山線の現在の状況について、お知らせします。

2号橋梁上部工の鋼桁が完成しました。

河村市長の指示により、現地での施工は中止します。

（維持管理工事は除きます）

今後につきましては、「相生山緑地の道路建設に係わる学術検証委員会」（下欄参照）の答申後、河村市長より方針が示されます。



製作中の桁のようす

◆相生山緑地の道路建設に係わる学術検証委員会の開催について◆

昨年9月26日の“市長の前でちょといい対話in相生山”にて河村市長がお約束した「道路建設が周辺自然環境に及ぼす影響」と「道路の整備効果」を科学的に検証します。

○第1回委員会

・日時 平成22年2月1日 午前10時30分から

・会場 名古屋市公館小会議室

詳細については名古屋市公式ウェブサイトでご覧いただけます。

<http://www.city.nagoya.jp/shisei/jyoho/jyoho/suishin/kaigikoukai/kaigioshirase/>

問い合わせ先

名古屋市 緑政土木局 道路部 道路建設課内 「環境に配慮した道づくり」施工ワーキング事務局

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

電話：052-972-2864 FAX：052-972-4168

<http://www.city.nagoya.jp/shisei/jigyokeikaku/douro/kankyo/>